

住民が安心して住み続けられるための地域医療を！

地域医療を守る共同行動 みやぎ連絡会 News

2023.1.13.FRI No.118

発行／地域医療を守る共同行動みやぎ連絡会事務局
〒983-0047 仙台市宮城野区銀杏町39-18（民医労内）
TEL 022-782-0633／FAX 022-782-0634



仙台市長記者会見

(2023年1月20日)

「4病院再編について」

<https://youtu.be/8b9q2XYdc1Q?t=2544>

◆ Q／ 4病院についてなのですが、知事が先日の会見の中で、進ちよく状況というか進み具合どうですかという質問に対して、今五合目か六合目かを行ったり来たりという認識を示されました。市長としては、その知事の受け止め、どのようにお考えになるかお聞きします。

■ 郡市長／ 本市といたしましても、これまで県に対して課題と考えることについてお示しをした上で、説明ですとか情報開示、繰り返し求めてまいりました。まだ十分にそれにお答えいただけていないところです。五合目、六合目というふうなお話、行ったり来たりしているというような趣旨でお話をされたら承知をしております。まだこの先、安全なルートを選んで登ることもできる段階かとも思われますので、まずは市民の皆さん、それから県民の皆さん、医療関係者の方々に対する丁寧な説明を行っていただきたい。理解を得るよう努めた上で、結論を急がずに慎重に対応されることを求めてまいりたいと思います。

◆ Q／ 先ほど知事ともいろいろと意見交換されているというふうにおっしゃっていましたが、これまでも市として診療科目ですとか、どのようなビジョンとかどのような病院を造っていくのかということで再三ボールは投げているかと思うのですが、その点に関しての知事とのやり取りというのはされてはいるのでしょうか。

■ 郡市長／ なかなかこの4病院に関しては難しいところだというふうに思っています。何度か私の方からもお話をさせていただいておりますけれども、そういうご対応でいらっしゃいます。やはり目的地までのルートというのをしっかりと安全を確認しながら登っていくのが通常の登山だというふうに思いますので、五合目、六合目、行ったり来たりということは、まだそこに至るところでいろいろ課題というのでしょうか、こういうものがあるということなのだろうと思います。であるならば、その点についてしっかりとまた再考するというのもあるかと思えますし、丁寧にとにかく説明をしていただきたいというふうに思います。

<参考>



宮城県知事記者会見 (2023年1月4日) 「県内4病院の再編について」 <https://youtu.be/8RAOI9DGyUQ?t=1148>

● Q／ いろいろ挙げていただいたところで、4病院の話について、先般の議会の中で議員からの質問にもあったと思うが、残るところ3か月を切っている状況の中で基本合意までいくという、その議論の中で、今、どれぐらいの進捗の状況にあるのかということについて、その一端だけでもお聞きできればと思う。

■ 村井知事／ 今の段階、まだ5合目と6合目を行ったり来たりぐらいでしょうかね。当然、4病院ともコンサルも入れていろいろ慎重に検討されていて、統合する、あるいは合築することによるメリット・デメリットというものを慎重に判断しているところです。うまくいくときは一気にいくと思いますし、うまくいかない場合もあるかもしれませんが、粘り強く交渉させていただいております。

● Q／ 4病院のことでお聞きしたい。先月の議会の中で、知事の答弁の中で、今ある精神医療センターの患者さんたちのケアをどうするかという質問があった中で、知事は、日赤なり現病院、南側の病院の関係者とも話し合っていきたいというような趣旨の答弁をされて、そのとき議会でも、この答弁はどういう意味なんだとちょっとざわつきがあった。改めて、南側の病院で名取に移転する病院で何らかのケアを考えているのか、その辺の真意を教えてください。

■ 村井知事／ 正直に申し上げますと、そんな深い意味はございませんでした。いろいろな病院、この4病院の再編だけで全て物事が収まるわけではなくて、いろいろなことを考えていく中で、精神医療センターが富谷に移ることについてどうすればいいのかということを考えますという意味で言ったんですけれども、そこで日赤とがんセンターのことにちょっと絡ませてしまったのでちょっと誤解を受けてしまいました。当然、日赤とがんセンターとの中で話し合うこともあるでしょうし、それ以外の場合も当然考えていかなければならないということで、言いたかった趣旨は、患者をしっかりケアをしていけるような体制は構築していかなければならないというような意味で申し上げました。

● Q／ 確認だが、名取に新しく造る病院に何らかの、精神科とか、精神医療センターの分院みたいなものかもしれないが、何か精神科機能を持たせるというような意味ではなかったということか。

■ 村井知事／ 当然、ですからあらゆる可能性がありますので、そういう可能性もあると思いますし、話し合っていく中でそれは難しいということになるかもしれませんが、また、精神医療センターのサテライト機能みたいなものを持っていくかもしれない、どういうふうになるか、まだ全然分らないです。そういう話を当然幅広くしていかなければならないということです。あるいは、今いる患者さんを、通院するときには富谷のほうに行っていただけのような、そういう移動手段を考えるというのも一つの方法かもしれませんが、いろいろな幅広の選択肢の中で考えたいという意味で言いました。それほど深い意味はございません。幅広に考えていきたいということです。

● Q／ 何か具体的な構想があるというわけではないということか。

■ 村井知事／ はい、そうです。幅広でいろいろ議論をさせていただいているということです。ですから、まだ今のところ、何らかのところで方針が固まってきたということでは決してないということです。

東北労災病院を 守る会 第2回総会

東北労災病院・仙台赤十字病院・県立がんセンター・県立精神医療センターの再編問題が浮上し2年が経過しました。21年12月に東北労災病院を守る会を結成し地域医療の充実を求めて運動を進めて来ましたが、村井知事は再編・統合計画を諦めていません。

そうした中、村井知事の進め方には疑問の声が上がり、再編・統合反対の世論は日増しに大きくなっています。

結成1年の取り組みと、4病院を守るこれからの運動について県民の皆さんと考えます。



記念講演

地域医療と4病院問題を考える (仮題)

講師 NPO法人医療制度研究会副理事長
医師 本田 宏 先生

【プロフィール】

弘前大学医学部卒、埼玉県済生会栗橋病院外科部長、2011年7月より院長補佐。

2014年に還暦を迎えたのを機に、2015年3月で外科医を引退、講演や読分執筆、SNS投稿等による情報発信と市民活動への参加を通して、医療&日本再生の活動を開始。

2014年5月、2018年7月、2021年3月には社会保障、医療問題で衆議院厚生労働委員会で参考人として意見陳述を行う。

現在、弘前大学医学部講師

2023

1/21 (土)

14:30 ~ 16:30

仙台市福祉プラザ

ふれあいホール

青葉区五橋2-12-2 地下鉄南北線五橋駅
南1番出口徒歩3分

参加費
無料

Zoomによるオンライン併用

オンライン参加の方は下記URLからご参加ください。

URL <https://us06web.zoom.us/j/85680249457?pwd=L083ejBvY0JKNTMraEFzc1VueXdMZz09>

ミーティングID : 856 8024 9457
パスコード : 602806



[ご来場の際は]

コロナ感染防止のため、発熱や風邪症状のある方は、ご来場をお控えください。
入場にあたりマスクを着用のうえ、入口での検温、手指消毒にご協力ください。

“4病院を守るデモ行進”

2023

1/13 (金) 12:00スタート

出発：錦町公園→県庁前→一番町商店街
→青葉通り→仙都会館

4病院再編「まだ安全なルート選べる」

知事は5、6合目と言うけど…

「まだ安全なルートを選んで山に登ることが出来る段階」。仙台市の郡和子市長は10日の記者会見で、県の主導する仙台医

郡市長は「目的地までルート
の安全を確認しながら登ってい
くのが通常の登山。まだ5、6
合目ということはいろんな課題

た村井知事に対し「市民や県民、
医療関係者に丁寧な説明をした
上で、結論を急がず慎重に対応
してほしい」と求めた。

仙台市長、県の動きけん制

療圏4病院の再編構想を巡り、
村井嘉浩知事が関係機関との協
議状況を「5、6合目」と登山に
例えて説明したことを受け、県
の議論の進め方をけん制した。

があるということだと思つ」と
推察した。
これまで事あるごとに、質問
への納得できる回答を県に求め
てきた郡市長。5、6合目とし

村井知事は4日の年頭の記者
会見で、4病院再編構想の進捗
状況に言及。「メリット、デメ
リットを慎重に判断していると
ころ」などと話した。
県は4病院の再編構想で、2
022年度内の関係機関の基本
合意を目指している。